

米代東部森林管理署「最近の取組」

大館市田代中学校職場体験学習を実施しました

令和元年7月29日（月曜日）から30日（火曜日）に、田代中学校職場体験学習を行いました。当体験学習は職場を体験することで働くことの大変さややりがいについて感じてもらおうべく、当署による森林環境教育として毎年実施しています。

生産現場見学や下刈り体験、製材工場見学、平滝自然観察教育林、矢立峠風景林での散策を通し、林業や製材、国有林の仕事に関して学んでももらいました。どれも普段は体験できないものばかりです。参加生徒たちの眼差しは真剣で、それぞれの話によく耳を傾け、生産現場では「怪我しないために気をつけていることは」、「山は好きですか」、「機械の運転に免許は必要なんですか」など積極的に質問していました。それに対し生産



事業体の方からは、「怪我防止のためにはミーティングでの確認や、無理な作業はしないことが大切」、「山は山菜などの魅力がたくさんある面白い職場」、「林業での機械の運転免許は、補助によって自己負担なしで取得することができる」などの回答をいただきました。有意義な2日間であったと思います。



今回の体験を通し、森林は様々な手入れにより大きくなってることや、地球環境のために健全な森林に保つことが重要であることを理解してもらいました。この職場体験は平成28年度から4年連続で受け入れ、今年も5名の参加があったことはうれしい限りです。体験後にそれぞれの最初のイメージとは違っているかもしれませんが「地域のためになぜこの産業が必要なのか」を考えていただき、自分の将来の選択に活かしてほしいと願っています。

このたびの体験学習に御協力いただきました(有)花田造材部様、(有)幸坂木材様、誠にありがとうございました。